公立大学法人 首都大学東京　産学公連携センター

産学公連携ニュース

＜第10号＞　発行日　2006年11月15日

◆「首都大学東京 研究シーズ発表会2006」開催！！

来る12月8日（金）、東京国際フォーラム『首都大学東京 研究シーズ発表会2006』を開催します。本学の最新の研究成果を口頭発表やパネル展示で紹介します。皆様、是非ご来場ください。

東京国際フォーラム

首都大学東京 研究シーズ発表会2006
実行委員会事務局
TEL:042-585-8666
FAX:042-585-8677

テーマ『首都東京の安全・安心の実現に向けて』
2006年12月8日（金）　13:00～18:00
東京国際フォーラム　ガラス棟 6階　＜入場無料＞

主催：首都大学東京　　独立行政法人科学技術振興機構(JST)
後援：東京都、東京都商工会議所連合会、東京都商工会連合会、
地方独立行政法人東京都産業技術研究センター、
財団法人東京都中小企業振興公社

口頭発表：12テーマ(※)、　パネル展示：32テーマ
※口頭発表への参加は、事前登録制（各テーマ：定員40名）となっております。所定の申込書に必要事項を記入し、FAXにてお申込みください。

★当日のプログラム及び申込書は、センターHPからダウンロードできます。
☞ URL：http://www.tokyo-sangaku.jp/
★JST「産と学との出合いの場」のHPからも受付可能です。
☞ URL：http://www.deainoba.jp/meeting/061208/

◆ 内田　諭 助教授と共同研究を進めてきたエンテストジャパン株式会社が、「東京都ベンチャー技術大賞」を受賞しました！！

「東京都ベンチャー技術大賞」は、革新的な技術や製品を開発したベンチャー企業を都が表彰するもので、10月19日(木)、東京ビックサイトで開催された産業交流展2006で発表と表彰式が行われ、内田 諭 助教授（理工学研究科　電気電子工学専攻）と共同研究を実施しているエンテストジャパン株式会社（葛飾区：御子柴 徹 社長）が大賞に選ばれました。

同社は、超迅速・超高感度の食中毒菌検出装置「パトグラフ」を開発し、これまで数日間かかっていた食中毒菌の検出作業を、世界最速レベルの60分まで短縮することに成功しました。さらに、同検出装置に内田助教授と共同開発した菌濃縮装置を組み合わせることによって、検出作業で最も時間がかかっていた濃縮工程を数分レベルにまで向上することが可能となり、更なる時間短縮の見通しが得られました。この優れた技術開発力と将来性が評価され、今回の受賞となりました。

この研究は現在も進行中で、同社 新技術開発室の円城寺氏と内田助教授は次のように語っています。

「今回の大賞受賞は、産学共同での研究成果の賜物であると思います。今後もこの協力関係を維持しながら、新型微生物管理システムの開発を進めていきます」（エンテストジャパン㈱ 取締役 新技術開発室 室長 円城寺隆治氏）

「我々の共同研究が高く評価されて大変嬉しく思います。今後は、本技術を更に発展させて、微生物のトータル管理システムを構築していきます」（内田助教授）

授賞式後、石原都知事（右）に説明をする御子柴社長（中央）と内田助教授（左）

《イベント報告》

● 秋葉原サテライトオフィス第9回セミナー

10月27日(金)、秋葉原ダイビルで、「秋葉原サテライトオフィス第9回セミナー」を開催しました。
今回は、「先端計測分析機器開発の現状と将来」をテーマに、次の2つの講演が行われました。

『フェムト秒蛍光アップコンバージョン顕微鏡』
藤野竜也　教授（都市教養学部　理工学系　化学コース）
『飛行時間型質量分析装置（TOF-MS）』
伊永隆史　教授（都市教養学部　理工学系　化学コース）

今回のテーマは、最近進展が著しい最先端技術開発の事例に関するもので、技術開発に関心の高い関連産業界の方に多く参加いただきました。終了後の講師を囲んだ交流会では、両講師を囲んで大変盛況でした。

《INFORMATION》

● 秋葉原サテライトオフィス　第10回セミナー
「今日の経営戦略とその発展」

<日時> 平成18年11月17日(金)　17:50～20:00
<場所> 秋葉原ダイビル5F　カンファレンスフロア
<プログラム>
「トヨタ生産方式と経営」
小谷　重徳　教授
（都市教養学部　経営学系　経営学コース）

「都市集積の構造とその発展の可能性」
森本　博行　教授
（都市教養学部　経営学系　経営学コース）
<定員>　40名　（参加費無料）
※終了後、講師を囲んで交流会（参加費：200円）
<申込み方法>
事前にE-mailか、申込書をFAXでお申し込みください。
申込書はセンターホームページからダウンロードできます。
★E-mail：soudanml@cc.tmit.ac.jp
FAX：042-585-8677
★URL：http://www.tokyo-sangaku.jp/

★ メールマガジンをご覧になりませんか？
センターが主催するセミナーやフォーラム等の催事、及び刊行物等をご案内するメールマガジンの配信をしています。ご希望の方は、下記アドレスに、「配信希望」の件名で、会社名（または個人名）とメールアドレスを送信してください。
E-mail：sgknews@cc.tmit.ac.jp

★研究シーズ集のCD-ROMが出来ました。
首都大学東京の研究シーズを1枚のCD-ROMにおさめました。ご希望の方は「シーズ集CD-ROM希望」の件名で、下記までご連絡ください。　E-mail：soudanml@cc.tmit.ac.jp

● 科学技術交流会
（首都大学東京大学院×東京都立科学技術大学）

院生・学生及び教員の研究を紹介し、産業界との直接の交流の場を提供いたします。
本学の新発明の種（シーズ＝将来を担う若手研究者達）に是非ご対面ください。産学連携に少しでも興味をお持ちの方、お気軽にご参加ください。

<日時> 平成18年12月14日(木)　14:00～18:00
<会場> 秋葉原コンベンションホール（秋葉原ダイビル2F）

★詳細は下記URLをご確認ください。
http://sd.tmit.ac.jp/

● 第10回 いたばし産業見本市

<日時> 平成18年11月16日(木)～18日(土)
10:00～17:00（18日は16:00まで）
<会場>板橋区立東板橋体育館

展示ブースで、本学の産学公連携活動を紹介します。また、星　旦二教授　（都市環境科学研究科　都市システム科学専攻）が、『ITを活用した新しい健康づくり』と題してセミナーを行います。

★詳細は下記URLをご確認ください。
http://www.city.itabashi.tokyo.jp/shokou/mihon-iti/

● 産学公・東京技術交流会

<日時> 平成18年11月29日(水)　13:00～18:30
<会場> 秋葉原コンベンションホール（秋葉原ダイビル2F）

★詳細は下記URLをご確認ください。
http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/

編集後記

「首都大学東京　研究シーズ発表会2006」がまもなく開催されます。
皆様のご来場をお待ちしております。

発行日：2006年11月15日
発行人：吉岡　正幸
編集人：真崎　裕子
松浦　由梨子

公立大学法人 首都大学東京
産学公連携センター
〒191-0065　東京都日野市旭が丘6-6
日野キャンパス内　科学技術交流施設1F
TEL：042-585-8666　FAX：042-585-8677
E-mail：sgknews@cc.tmit.ac.jp
URL：http://www.tokyo-sangaku.jp/